



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月5日

上場会社名 株式会社 紀陽銀行
 コード番号 8370 URL <http://www.kiyobank.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 松岡 靖之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 為岡 英喜

TEL 073-426-7133

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	55,696	2.5	14,892	9.6	10,309	8.1
29年3月期第3四半期	57,150	10.2	13,583	35.5	9,538	34.5

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 16,708百万円 (135.0%) 29年3月期第3四半期 7,109百万円 (53.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
30年3月期第3四半期	148.47	148.37
29年3月期第3四半期	136.34	136.29

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	4,757,998	231,552	4.8
29年3月期	4,870,459	217,978	4.4

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 228,037百万円 29年3月期 214,602百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期		0.00		35.00	35.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	75,000	0.6	17,200	26.8	10,600	3.9	152.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	70,300,000 株	29年3月期	70,300,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	901,588 株	29年3月期	539,528 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	69,440,244 株	29年3月期3Q	69,957,373 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

※平成30年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における連結経営成績につきましては、資金利益や債券関係損益が減少したものの、株式等関係損益が増加し、営業経費が減少したことなどにより、経常収益は556億96百万円、経常費用は408億3百万円、経常利益は148億92百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、103億9百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における連結財政状態につきましては、総資産が4兆7,579億円、純資産が2,315億円となりました。

貸出金につきましては、中小企業等貸出金や地公体向け貸出が増加したことなどから、前連結会計年度末比465億円増加の2兆8,593億円となりました。

預金・譲渡性預金につきましては、個人預金を中心に増加し、前連結会計年度末比237億円増加の3兆9,654億円となりました。

また、有価証券につきましては、前連結会計年度末比1,484億円減少の1兆1,572億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、今後の経済・金融情勢等により有価証券関係損益や与信関連費用等が変動する可能性があるため、平成29年5月12日に公表しました業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
現金預け金	671,707	674,478
買入金銭債権	799	799
商品有価証券	123	96
有価証券	1,305,660	1,157,222
貸出金	2,812,871	2,859,390
外国為替	2,156	3,016
その他資産	39,140	25,058
有形固定資産	36,224	35,468
無形固定資産	5,262	4,509
退職給付に係る資産	12,769	12,682
繰延税金資産	777	767
支払承諾見返	9,062	8,462
貸倒引当金	△26,095	△23,954
資産の部合計	4,870,459	4,757,998
負債の部		
預金	3,822,913	3,919,139
譲渡性預金	118,766	46,273
コールマネー及び売渡手形	208,500	30,000
売現先勘定	—	13,295
債券貸借取引受入担保金	180,206	189,925
借入金	245,410	270,559
外国為替	25	58
社債	10,000	10,000
その他負債	50,018	27,311
退職給付に係る負債	20	20
役員退職慰労引当金	32	30
睡眠預金払戻損失引当金	1,133	954
偶発損失引当金	497	460
繰延税金負債	5,895	9,953
支払承諾	9,062	8,462
負債の部合計	4,652,481	4,526,445
純資産の部		
資本金	80,096	80,096
資本剰余金	2,311	2,310
利益剰余金	100,802	108,662
自己株式	△881	△1,581
株主資本合計	182,328	189,488
その他有価証券評価差額金	27,186	33,987
繰延ヘッジ損益	△46	△38
退職給付に係る調整累計額	5,133	4,599
その他の包括利益累計額合計	32,273	38,548
新株予約権	52	73
非支配株主持分	3,323	3,442
純資産の部合計	217,978	231,552
負債及び純資産の部合計	4,870,459	4,757,998

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
経常収益	57,150	55,696
資金運用収益	36,891	36,172
(うち貸出金利息)	25,852	24,705
(うち有価証券利息配当金)	10,676	11,105
役務取引等収益	9,609	9,762
その他業務収益	6,178	4,853
その他経常収益	4,471	4,906
経常費用	43,567	40,803
資金調達費用	2,701	2,221
(うち預金利息)	1,900	984
役務取引等費用	3,149	3,229
その他業務費用	3,981	3,596
営業経費	29,871	28,718
その他経常費用	3,863	3,037
経常利益	13,583	14,892
特別利益	0	16
固定資産処分益	0	16
特別損失	100	51
固定資産処分損	55	43
減損損失	45	7
税金等調整前四半期純利益	13,482	14,857
法人税、住民税及び事業税	2,389	2,993
法人税等調整額	1,494	1,474
法人税等合計	3,883	4,467
四半期純利益	9,598	10,390
非支配株主に帰属する四半期純利益	60	80
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,538	10,309

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	9,598	10,390
その他の包括利益	△2,489	6,318
その他有価証券評価差額金	△2,165	6,843
繰延ヘッジ損益	—	8
退職給付に係る調整額	△323	△534
四半期包括利益	7,109	16,708
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,057	16,584
非支配株主に係る四半期包括利益	51	124

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成30年3月期 第3四半期 決算説明資料

【 目 次 】

1. 損益の状況(単体)	P 1
2. 預金、貸出金の残高(単体)	P 2
3. 預かり資産(投資信託・国債等・個人年金保険等)残高(単体)	P 2
4. 自己資本比率(連結)(単体)	P 2
5. 時価のある有価証券の評価差額(単体)	P 3
6. 金融再生法開示債権(単体)	P 3

(注) 1. 記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

株式会社 紀陽銀行

1. 損益の状況

(単体)

(単位:百万円)

	平成30年3月期 第3四半期 累計期間 (a)		平成29年3月期 第3四半期 累計期間 (b)	平成30年3月期 通期 業績予想値
		比較 (a-b)		
1 業務粗利益	38,670	△ 1,156	39,826	
2 資金利益	33,942	△ 230	34,172	
3 役務取引等利益	4,175	△ 47	4,222	
4 その他業務利益	552	△ 878	1,430	
5 うち債券関係損益	963	△ 744	1,707	
6 経費(除く臨時処理分)(△)	27,879	△ 872	28,751	
7 実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,790	△ 284	11,074	15,100
8 うちコア業務純益	9,826	459	9,367	
9 一般貸倒引当金繰入額①(△)	—	293	△ 293	
10 業務純益	10,790	△ 577	11,367	
11 臨時損益	3,238	1,700	1,538	
12 不良債権処理額②(△)	1,792	660	1,132	
13 (与信費用①+②)(△)	(1,792)	(953)	(839)	
14 うち貸出金償却(△)	1,633	1,314	319	
15 うち個別貸倒引当金繰入額(△)	—	△ 585	585	
16 貸倒引当金戻入益	724	724	—	
17 償却債権取立益	492	△ 59	551	
18 株式等関係損益	2,494	1,374	1,120	
19 その他臨時損益	1,319	321	998	
20 経常利益	14,028	1,122	12,906	15,800
21 特別損益	△ 34	65	△ 99	
22 税引前四半期純利益	13,993	1,187	12,806	
23 法人税等合計(△)	4,142	666	3,476	
24 法人税、住民税及び事業税(△)	2,690	595	2,095	
25 法人税等調整額(△)	1,451	71	1,380	
26 四半期(当期)純利益	9,851	521	9,330	10,000
27 与信コスト総額(△)	538	278	260	

(注) 1. コア業務純益とは、一般貸倒引当金繰入前、債券関係損益(債券5勘定戻)控除後の業務純益です。

2. 与信コスト総額は、与信費用に貸倒引当金戻入益・償却債権取立益などの与信関連損益を加味して算出しております。

3. (△)は損失項目です。

2. 預金、貸出金の残高

(単体)

(単位:百万円)

	平成29年12月末	平成29年3月末比		平成29年3月末	平成28年12月末
		平成29年3月末比	平成28年12月末比		
1 預金・譲渡性預金(期末残高)	3,982,514	23,833	8,856	3,958,681	3,973,658
2 うち預金	3,926,241	96,327	32,133	3,829,914	3,894,108
3 うち個人預金	2,862,513	29,096	△ 9,588	2,833,417	2,872,101
4 貸出金(期末残高)	2,867,067	46,515	75,667	2,820,552	2,791,400
5 うち消費者ローン	920,753	14,633	21,753	906,120	899,000
6 うち住宅ローン	773,816	8,753	11,439	765,063	762,377
7 中小企業等貸出金(期末残高)	2,020,765	16,143	38,752	2,004,622	1,982,013

3. 預かり資産(投資信託・国債等・個人年金保険等)残高

(単体)

(単位:百万円)

	平成29年12月末	平成29年3月末比		平成29年3月末	平成28年12月末
		平成29年3月末比	平成28年12月末比		
1 預かり資産残高(期末残高)	154,818	△ 13,692	△ 19,720	168,510	174,538
2 投資信託	146,475	△ 12,035	△ 17,341	158,510	163,816
3 国債等	8,342	△ 1,658	△ 2,380	10,000	10,722
4 個人年金保険等販売累計額	412,408	17,974	23,477	394,434	388,931

4. 自己資本比率(国内基準)

(連結)

(単位:百万円)

	平成29年12月末	平成29年9月末比	
		平成29年9月末比	平成29年9月末
1 ①自己資本比率(②/⑤)	10.00%	0.07%	9.93%
2 ②自己資本(③-④)	210,892	2,476	208,416
3 ③コア資本に係る基礎項目	218,087	2,383	215,704
4 ④コア資本に係る調整項目	7,194	△ 94	7,288
5 ⑤リスク・アセット等	2,107,803	9,954	2,097,849
6 ⑥総所要自己資本額 ⑤×4%	84,312	399	83,913

(単体)

(単位:百万円)

	平成29年12月末	平成29年9月末比	
		平成29年9月末比	平成29年9月末
1 ①自己資本比率(②/⑤)	9.60%	0.06%	9.54%
2 ②自己資本(③-④)	201,243	2,214	199,029
3 ③コア資本に係る基礎項目	205,493	2,236	203,257
4 ④コア資本に係る調整項目	4,249	22	4,227
5 ⑤リスク・アセット等	2,094,344	9,159	2,085,185
6 ⑥総所要自己資本額 ⑤×4%	83,773	366	83,407

5. 時価のある有価証券の評価差額

(単体)

(単位:百万円)

	平成29年12月末				平成29年3月末		
	評価差額	平成29年3月末比	評価益	評価損	評価差額	評価益	評価損
1 満期保有目的	△ 345	112	5	350	△ 457	57	514
2 その他有価証券	45,694	9,556	54,610	8,915	36,138	44,216	8,078
3 株式	30,925	10,056	31,078	152	20,869	21,031	162
4 債券	8,492	11	9,932	1,440	8,481	11,286	2,804
5 その他	4,877	△ 142	12,200	7,323	5,019	10,131	5,112
6 (注3)	1,399	△ 368	1,399	—	1,767	1,767	—
7 総合計	45,348	9,668	54,615	9,266	35,680	44,273	8,593

(注) 1. 有価証券のほか、買入金銭債権中の信託受益権も含めております。

2. 時価のある子会社・関連会社株式はございません。

3. 変動利付国債の保有目的区分変更(「その他有価証券」から「満期保有目的」へ)により発生した評価差額を記載しております。

6. 金融再生法開示債権

(単体)

(単位:百万円)

	平成29年12月末			平成29年3月末	平成28年12月末
		平成29年3月末比	平成28年12月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	17,108	△ 1,039	△ 134	18,147	17,242
2 危険債権	47,468	△ 7,041	△ 6,875	54,509	54,343
3 要管理債権	7,730	167	219	7,563	7,511
4 小計	72,308	△ 7,912	△ 6,788	80,220	79,096
5 (合計債権残高に占める割合)	2.49%	(△ 0.32%)	(△ 0.31%)	(2.81%)	(2.80%)
6 正常債権	2,831,631	61,127	90,382	2,770,504	2,741,249
7 合計	2,903,939	53,214	83,594	2,850,725	2,820,345

以 上